

大学院 工学研究科

応用化学専攻

授業科目および単位数

学生便覧

2024 年度より抜粋



中部大学

応用化学専攻（博士前期課程）

授 業 科 目		単位数		持続社会創成教育プログラム	
特 別 研 究	材料物理化学特別研究 A	2	指導教授の指導のもとに、特別研究 A、B を含め、30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文を提出し、その審査及び試験に合格すること。		指導教授の指導のもとに、特別研究 A、B を含め、30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、特定の課題についての研究の成果を提出し、その審査及び試験に合格すること。
	材料物理化学特別研究 B	2			
	材料物理化学特別研究 C	2			
	材料物理化学特別研究 D	2			
	無機物質化学特別研究 A	2			
	無機物質化学特別研究 B	2			
	無機物質化学特別研究 C	2			
	無機物質化学特別研究 D	2			
	有機機能化学特別研究 A	2			
	有機機能化学特別研究 B	2			
	有機機能化学特別研究 C	2			
	有機機能化学特別研究 D	2			
	環境化学工学特別研究 A	2			
	環境化学工学特別研究 B	2			
	環境化学工学特別研究 C	2			
	環境化学工学特別研究 D	2			
選 択	応用化学総論	2	22単位以上修得すること。		12単位以上修得すること。
	物性化学特論	2			
	精密分析化学特論	2			
	複合材料設計学特論	2			
	機能材料特論	2			
	無機フアイン材料特論	2			
	材料化学特論	2			
	エネルギー化学特論	2			
	有機材料化学特論	2			
	超分子化学特論	2			
有機反応特論	2				
化学工学特論	2				
先進材料工学特論	2				
研究科共通科目	高速現象と可視化技術	2			
	工業数学特別講義	2			
	情報数理工学特別講義	2			
	原子力工学特別講義 A	2			
	技術英語特別講義 B	2			

授 業 科 目		単位数	持続社会創成教育プログラム	
持 続 社 会 創 成 科 目	S D G s と 資 源 利 用	1		10単位 以上修得 すること。
	S D G s と 共 生 社 会	1		
	人 類 の 文 化 と 科 学 技 術	1		
	コ ン セ プ ト ・ デ ザ イ ン	1		
	科 学 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	1		
	A I の 基 礎	1		
	A I の 実 践	1		
	基 礎 か ら 学 ぶ 実 践 デ ー タ サ イ エ ン ス	1		
	微 生 物 ・ 植 物 ・ 動 物 の 理 解	1		
	企 業 経 営 の 理 解 と 実 践	1		
	社 会 デ ザ イ ン 探 求	1		
	樹 冠 生 態 観 察 を 通 じ た 実 践 英 会 話	1		
	地 球 か ら 地 域 を 視 る	1		
プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 英 語 I	1			
プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 英 語 II	1			

持続社会創成教育プログラムを選択しない者は、持続社会創成科目の履修に関して中部大学学則第9条3の4 (P113) を参照すること。

持続社会創成教育プログラムを選択した者は、持続社会創成教育プログラム (P108) を参照すること。

応用化学専攻（博士後期課程）

（単位数に○印のある科目は必須科目）

授 業 科 目		単位数	
特 別 研 究	応 用 化 学 特 別 研 究 A	④	指導教授の指導のもとに、8単位修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文を提出し、その審査及び試験に合格すること。
	応 用 化 学 特 別 研 究 B	④	
	研 究 イ ン タ ー ン シ ッ プ	2	※修了要件単位に含めない。